



TITLE:

和歌山県白浜町に所在する京都大学瀬戸臨海実験所構内でのクマゼミ(半翅目, セミ科)の2016年の遅鳴き

AUTHOR(S):

久保田, 信

CITATION:

久保田, 信. 和歌山県白浜町に所在する京都大学瀬戸臨海実験所構内でのクマゼミ(半翅目, セミ科)の2016年の遅鳴き. KINOKUNI 2016, 90: 15-16

ISSUE DATE:

2016-12-28

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/217899>

RIGHT:

発行元の許可を得て登録しています.

和歌山県白浜町に所在する京都大学瀬戸臨海実験所構内での クマゼミ（半翅目，セミ科）の2016年の遅鳴き

The late droning of *Cryptotympana facialis* (Hemiptera, Cicadidae) in 2016 in the campus of the Seto Marine Biological Laboratory, Kyoto University at Shirahama Town, Wakayama Prefecture, Japan

久保田 信

はじめに

南日本一帯で夏季に鳴くクマゼミ *Cryptotympana facialis*（半翅目，セミ科）が、和歌山県西牟婁郡白浜町に所在する京都大学瀬戸臨海実験所構内で9月から11月にかけて遅鳴きした記録をした（久保田・田名瀬, 2002; 久保田, 2011, 2012, 2013, 2014）. 今回，2016年にも9月初旬から10月中旬過ぎまで鳴き声が聞けたので報告する.

材料と方法

2016年9月初旬から10月下旬までの約2ヶ月間,できるだけ毎日（出張や諸用で十分調査できなかった日を除く）,早朝から正午くらいまでの時間帯にクマゼミの鳴き声が聞こえた時間とその回数を,筆者の研究室（研究棟2階の東端の位置）で,1分おきに聞き取って記録した.

結果と考察

調査期間中に少なくとも計14日間で鳴き声が聴けた（表1）. 1分間に2個体が同時に鳴くことも,1個体が2回鳴いた場合もなかった. 今回，一日の内で鳴き始める時刻は以前の記録より幅が広がり,6時58分から12時19分となった（この解析だが,時期によって時刻に推移があるようで,このまとは後日にしたい）.1日当たりの鳴き声の最多回数は7回（10月11日）で，その日は朝から午後まで鳴いたことが特記される（表1）.なお,9月8日は,台風13号の大雨があがった途端の鳴き声であった.

表1. クマゼミの遅鳴きの2016年9－10月の記録

月日	鳴き時間幅	（鳴き始めと鳴き終わりの時刻）	鳴いた回数
9月 2日	1分	(6:58 – 6:59)	1
9月 8日	1分	(9:50 – 9:51)	1
9月 9日	1分	(9:09 – 9:10)	1
9月10日	1分	(7:18 – 7:19)	1
9月21日	1分	(10:44 – 10:45)	1
9月25日	1分	(12:19 – 12:20)	1
9月26日	3分	(7:25 – 7:28)	3
9月27日	1分	(9:05 – 9:06)	1
9月29日	1分	(8:25 – 8:26)	1
10月 4日	1分	(9:03 – 9:04)	1



10月11日	337分	(8:55 – 14:32)	7
10月12日	88分	(9:19 – 10:47)	5
10月18日	1分	(9:40 – 9:41)	1
10月20日	60分	(11:00 – 12:00)	2

引用文献

- 久保田 信・田名瀬英朋. 2002. クマゼミの遅鳴きの最近の記録. 南紀生物, 41(1): 64.
- 久保田 信. 2011. 和歌山県白浜町に所在する京都大学瀬戸臨海実験所構内でのクマゼミ(半翅目, セミ科)の2011年の遅鳴き. KINOKUNI, (80): 34-35.
- 久保田 信. 2012. 和歌山県白浜町に所在する京都大学瀬戸臨海実験所構内でのクマゼミ(半翅目, セミ科)の2012年の遅鳴き. KINOKUNI, (82): 17-18.
- 久保田 信. 2013. 和歌山県白浜町に所在する京都大学瀬戸臨海実験所構内でのクマゼミ(半翅目, セミ科)の2013年の遅鳴き. KINOKUNI, (84): 20-21.
- 久保田 信. 2014. 和歌山県白浜町に所在する京都大学瀬戸臨海実験所構内でのクマゼミ(半翅目, セミ科)の2014年の遅鳴き. KINOKUNI, (84): 19-20.

(くぼた しん 〒649-2211 西牟婁郡白浜町臨海459京都大学フィールド科学教育研究センター瀬戸臨海実験所)